

日本学士院賞に9人

日本学士院(久保正彰院長)は12日、優れた研究業績を顕彰する2013年度日本学士院賞に9人を選んだ。

このうち2人には恩賜賞も贈られる。受賞者と研究業績は次の通り。

【恩賜賞・日本学士院賞】▽

松浦純氏



十倉好紀氏



興膳宏氏



巽和行氏



家正則氏



中沢正隆氏



佐藤英明氏



鍋島陽一氏



門脇孝氏



松浦純(まつうら・じゅん) 東京大教授(63)▽ドイツ語ドイツ文学、「マルティン・ルター: エルフルト期注記集」1509-1510/11▽十倉好紀(とくら・よしのり) 東京大教授(59)▽物性物理学、「強相関電子材料の物性研究」【日本学士院賞】▽興膳宏(こうぜん・ひろし) 東方学会理事長(76)▽中国文学、「中国

文学理論の研究」▽巽和行(たつみ・かずゆき) 名古屋大教授(64)▽無機化学・錯体化学、「還元系金属酵素活性中心の生物無機化学に関する研究」▽家正則(いえ・まさのり) 自然科学研究機構国立天文台教授(63)▽天文学、「初期宇宙の研究」▽中沢正隆(なかざわ・まさたか) 東北大教授(60)▽電子工学、「エルビウム光ファイバ増幅器の実現とそれを用いた光通信の高度化に関する貢献」▽佐藤英明(さとう・えいめい) 東北大教授

(64)▽家畜繁殖学、「哺乳動物における卵子形成の制御機構に関する研究」▽鍋島陽一(なべしま・よういち) 先端医療振興財団先端医療センター長(66)▽分子生物学・分子病態学、「Klothofamilyの発見とその分子機能の解析を基盤とした生体恒常性維持機構の研究」▽門脇孝(かどわき・たかし) 東京大教授(60)▽内科学・糖尿病代謝学、「2型糖尿病・メタボリックシンドロームの分子基盤に関する研究」